

2016.4.1 ニュースレター第 69 号

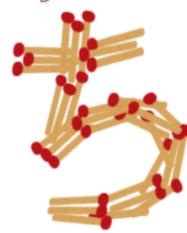
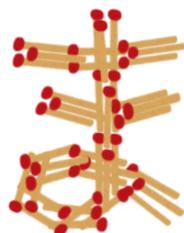
ゆる.ぷら倶楽部 4月



— “ゆる.ぷら” 発、柴田町着のプロジェクト始動! —

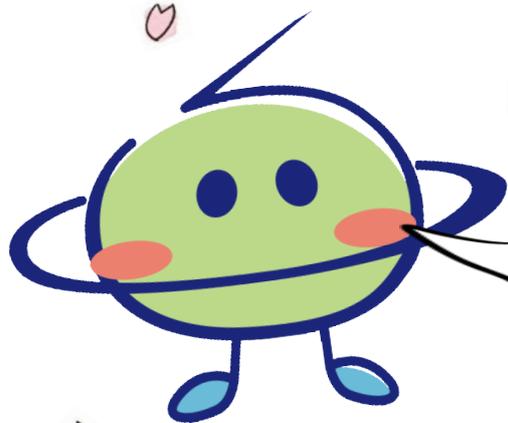


受講者
募集 //



「まちへの想い」に火をつけよう!

-まっちをおこそうプロジェクト-



!! 教えて! ゆる坊! !!

「まちプロ」ってな〜に?

「まっちをおこそうプロジェクト」の略称です。
「地域やまちをもっと知りたい(知ってほしい)、好きになりたい。面白いことをやってみたい。仲間を増やしたい・・・。」そんな想いをみつけ、つなげ、ひろげ、発信し、カタチにしていくプロジェクト。きっと人もまちも元気がアップするはずです!
「まちプロ」は次のページでもっと詳しく紹介しています!

もくじ

2 ページ目

● 「まちプロ」受講者募集!

「まちプロ-まっちをおこそうプロジェクト-」について詳しく紹介します

● まちづくり提案制度について

まち(地域)を元気にしていく意見・実践提案を募集しています

3 ページ目

● 今月のゆる.ぷら

4月の体験会やギャラリーなどの情報を発信します

● 先月のゆる.ぷら

3月の体験会やギャラリーなどのよすを報告します

4 ページ目

● かおりのシバタンケン! vo.3

地域おこし協力隊の鈴木香織さんがまちの魅力を紹介します

● 地域づくり支援員

退任のお知らせ

● スタッフコメント



ゆる.ぷら インフォメーション

【「まちプロ-まちをおこそうプロジェクト-」受講者募集！】

これは「“地域やまちをもっと知りたい、好きになりたい。面白いことをやってみたい。仲間を増やしたい・・・”自分の気持ちに響くテーマを見つけ、カタチにし、広げていければ、きっと人やまちはもっと元気になる」そんな想いを込めたプロジェクトです。

月1回程度の講座やワークショップ、受講生による「まちづくり」のテーマ設定（例えば「しばた100選」の活用など）、企画から実践まで行います。

このプロジェクトを通して、まちづくりの実践力や人のつながり力、まちづくりコーディネータ力を育てます。

※心にある「まちへの想い」に小さくとも火を灯すことができるように、ということと「まちおこし」という意味を持っています。

●プログラム

受講期間は、平成28年5月から平成29年3月までです。そのうち16回（16日間）開催する予定です。期間中に実践するカリキュラムは右のスケジュールのとおりです。

※講座やワークショップは1回2時間程度、夜間開催

●受講対象者

今よりもっと自分の住む地域（柴田町）を元気にしたい、柴田町でまちづくり活動をしたいと思っている方

●募集人数 15人程度

●受講費用 年間5,000円（保険料、資料代等）

●お申し込み方法・お問い合わせ先

町内各所に設置している「まちプロ受講申込書」に必要事項を記入して、下記へFAX・郵送・持参またはメールにてお申し込みください。

◆柴田町まちづくり推進センター“ゆる.ぷら”

〒989-1611 柴田町大字上名生字新大原 194-1（イオンタウン柴田内）

TEL 86-3631 FAX 86-3641 MAIL yurupura@town.shibata.miyagi.jp

◆柴田町まちづくり政策課 まちづくり推進班

〒989-1692 柴田町船岡中央二丁目 3-45

TEL 54-2111 FAX 55-4172 MAIL plan@town.shibata.miyagi.jp

●スケジュール



月日	受講内容など
4/19	「まちプロ」説明会（14時と19時から）
5/11	「しばた100選」ワークショップ
6/4	「しばた100選」現地視察
6/6, 22	現地視察のふりかえりなど
7/6	NPOに関する講座
7/19	事業運営に関する講座
8/5	具体的な事業計画の立案ワークショップ
8/18	企画を精査するワークショップ
9/1	フィールド事業に関する講座
≪9月以降の内容≫ ファシリテーション講座、協働について学ぶ講座 中間支援人材（組織）に関する講座 など そのほか、受講者同士のグループによるフィールドアクションを実施します。	

※より詳しいスケジュールはお問い合わせください。

【平成28年度 まちづくり提案制度】

●まちを元気にするアイデア・活動提案を募集しています！



住民同士がふれあいを深めるための取り組みやユニークなイベントの開催などまち（地域）を元気にしていく意見・実践提案を募集します。あなたのひらめき、工夫や行動をまちづくりへ活かしませんか。募集期間は平成29年3月31日（金）まで。

※年間を通して募集しています。5月、8月、11月、翌年2月を募集強化月間とします。

基本テーマ／「みんなで育てる 笑顔輝く 元気なまち」

特に町内に新たな仕事や人の流れを創る提案を募集します！

※提案制度に関する詳しい内容を記載した募集要領は、まちづくり政策課、まちづくり推進センター、榎木事務所および生涯学習センターに備え付けているほか、町ホームページからもダウンロードできます。



ゆる.ぷら インフォメーション

【 4月の体験会やギャラリーなどのご案内 】

● 10日 夢尾見太郎「おしゃべり口笛コンサート」

今回で、62回目の公演を迎える夢尾見太郎さん。今月も弟子のはなちゃんとコラボ演奏の予定です！

テーマ：「♪人間について考える♪」

開催日時：4月10日（日）13:30～14:00

3月13日の
コンサートの様子→



● 21日 マジックショー&マジック体験会

仙南マジッククラブの発表会と体験会です。興味のある方は、一緒にやってみませんか？

開催日時：4月21日（木）15:00～15:30（マジックショー）15:30～16:00（マジック体験会）

● 27日 しばたおもちゃ病院開院

壊れたおもちゃを修理する、「しばたおもちゃ病院」が“ゆる.ぷら”で開院します。毎月第4日曜日にサロンスペースで開院しています。

開催日時：4月27日（日）10:00～12:00 ※部品を交換した場合、実費をいただくことがあります

● ギャラリー「陶磁器絵付け“カモミール”作品展」（4月10日まで）

磁器に専用の顔料で絵を描き、焼き付けた作品展です。転写紙を使わず手描きにこだわり世界に一つだけの作品を見ることができます。

● ギャラリー「フェルト作品展」（4月12日～4月24日）

かわいい孫の健やかな成長を願って作った「お雛様」と「五月人形」などを展示します。



● ギャラリー「伝統の押し絵作品展」（4月26日～5月8日）

羽子板、美人絵、子供絵、花など布で作る押し絵を展示します。押し絵は、昔御所の女官達が徒然に作ったものと言われているようですよ。

【 3月の体験会やギャラリーなどの様子 】

● 手作りおもちゃ体験会（3月11日）



軍手で作るパンダ人形はおなかを押すとピッと鳴きます♪お孫さんにプレゼントするという方も参加されていました。

● メディカルアロマ体験会（3月23日）



赤ちゃんから使えるクリーム作りを体験しました。いろんな場面でこのクリームは大活躍しますね♪

● 「着物リメイク作品展」（3月1日～3月13日）

着物が花巻木綿さん達の手にかかるとバックやポーチ、ティッシュケースなどに生まれ変わってしまう。まるでマジックのようです♪



● 「鈴木久雄 桜の写真展～桜散歩～」(3月15日～3月27日)



→ 鈴木久雄さん



福島県の桜をメインとしたこの写真展は、河北新報さんでも紹介してくれ、桜の写真ファンがたくさん訪れてくれました。今年の桜の参考にしたのかな♪



ゆる.ぷら インフォメーション



地域おこし協力隊

【 かおりのシバタンケン! vol.3 】

2月末に入間田地区の住民の方々、9人で地区の課題と今後取り組んでいきたい事を話し合う会を開きました。地域における課題の共有と今後の展開に期待できる関係を築く、という事を目的に企画したものです。

住民の方々の口からイベント案や改善していくべき事、そのために解決しなければならない事など沢山の意見を頂き、活発な話し合いの場となりました。

内容としては、地域への移住者が実際に感じているギャップ、地域産業の欠落、未婚者への出会いを創出する必要性などの課題から、こうあってほしいという地域づくりの方向性などを共有しました。『地域プロジェクトの主演は、その地域に暮らす人』という考えの下、「地域おこし協力隊」として何ができるか考え活動していきます。



- 話し合いのようす -

柴田町地域おこし協力隊 鈴木 香織

◀地域おこし協力隊活動の様子は Facebook『地域おこし協力隊 宮城県柴田町』で検索! ▶

【 地域づくり支援員退任のお知らせ 】

3月末を持ちまして、地域づくり支援員の努めを終えることになりました。ご指導、ご鞭撻を賜りました皆様に厚く御礼申し上げます。

行政区長さんを始めとする地域のリーダーの方と地域の方々が、「自分たちの地域は自分たちでつくる」という意識を持ち「安心して暮らせる」、「ふれあいのある」、「きれいな」、「災害に強い」、「情報を共有する」まちづくりのため真摯に取り組まれていることに感銘いたしました。

地域課題がますます多様化、複雑化し、一つの行政区だけでは解決できない問題が増えていることを実感しました。近隣の行政区や行政機関等との協働で「みんなでつくる 笑顔輝く 元気なまち」が実現されますよう御祈念いたします。

柴田町地域づくり支援員 大内 進

地域づくり支援員を退任することになりました。

各行政区の状況と課題を把握し、地域の事業や行事取材、防災対策調査等の情報を発信し、微力ながら地域活性化の一助に成ればと思ひ活動して参りました。全行政区巡回による地域の状況調査では、地域課題の把握が難しく、今できる「地域づくり支援」とは何か考え活動してきました。その中で地域の皆さんが、幅広い世代との「ふれあい」を通して情報交換することが、地域コミュニティの維持や活性化に繋がるものと強く感じました。それぞれの行政区が特性を生かした安心で安全なコミュニティNo.1の地域を目指して行きたいものです。

各行政区の益々のご発展と皆様のご健勝をお祈り申し上げます御礼と退任の挨拶といたします。

柴田町地域づくり支援員 本郷 良治

春ですね～。4月は柴田町の季節!今年も「さくらまつり」でまちが盛り上がります。期間中のイベント情報は要チェックですよ!

“ゆる.ぷら”も情報発信がんばります!3月にFacebookを始め、4月はブログを開設します。みなさんの活動などに役立つ情報を随時発信していきますね!ゆる.ぷらスタッフ(さんぺい)

(お問合せ先)

■しばたまち交流ひろば“ゆる.ぷら”(イオンタウン柴田内) 開館時間 10:00~18:00
電話 86-3631 FAX 86-3641 eメール yurupura@town.shibata.miyagi.jp
◀4月の休館日:4日、11日、18日、25日▶
■柴田町まちづくり政策課 電話 54-2111 FAX 55-4172

◀“ゆる.ぷら”情報は「ブログ」と「Facebook」で随時情報発信中!▶

『“ゆる.ぷら”は 想いを応援する広場です。』

“ゆる.ぷら”は、まちづくりへの想いや、人や団体をもつ想いを大事にします。また、そんな想いが芽生える広場であるため、みつける、つながる、かわる、はじめる、実現する、という5つのキーワードを掲げ、みなさんのお手伝いをします。

★“ゆる.ぷら”はこんな機能を持っています。

- ①まちづくり活動の場の提供
会議やイベント、印刷、活動報告や作品展示など
- ②まちづくり活動に関する情報の収集・提供
チラシ・ポスターの受付、ボランティア・助成金情報など
- ③まちづくり活動に関する相談への対応 など

